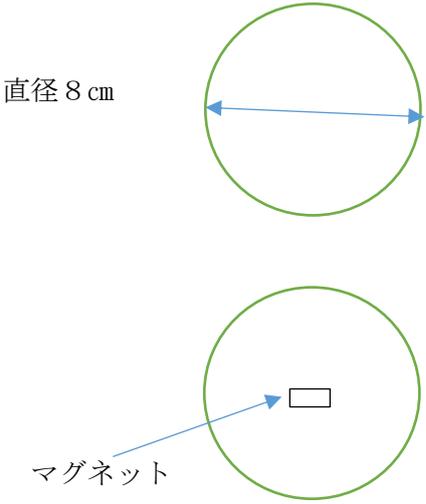
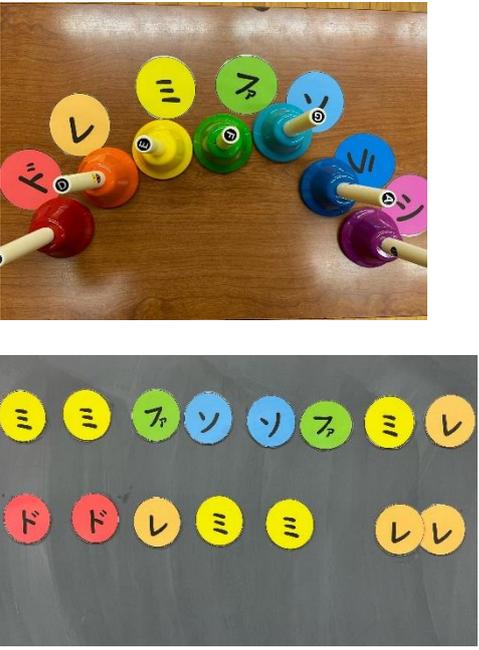


自作教具の活用事例

<p>【作品名】 ドレミ音符</p>	<p>【学校名】 日立市立駒王中学校</p>
<p>【活用できる領域・教科等】 音楽（ハンドベル）</p>	<p>【制作者名】 川向 由美子</p>
<p>【制作の意図】 音楽が苦手であったり、楽譜を読むことが苦手であったりする生徒に視覚支援するため。</p>	<p>【使用方法】 ハンドベルで演奏したい曲目に合わせて、黒板に掲示して使用する。 4分音符は離して貼り、8分音符が続く場合は少し重ねて掲示する。</p>
<p>【制作上の工夫】 ハンドベルの色とマッチングするように色画用紙で縁取りを付ける。♭や♯は記号で表記して、2色の縁取りを付け、高音には付点を付けて表記する。</p>	<p>【見取り図】</p>  <p>直径 8 cm</p> <p>マグネット</p>
<p>【写真】</p> 	<p>【使用効果と応用発展】 自分の担当する音を把握しやすい。 また担当する音をすぐに交代しやすい。並べ替えがすぐできるので、曲目を変えることができる。</p>
<p>【材料・材質・部品等】 普通紙 ラミネートフィルム マグネット</p>	